

さあ、冬本番ですね。でも、このところ暖冬続き、地球温暖化がいよいよ現実のものとなってきたのでしょうか。石油と石炭を大量に消費することで空前の発展を遂げた現代文明が、いま重大な転機にさしかかっているのは間違いないことです。

地球温暖化をもたらす私たちの暮らし方は変えなくてはいけないでしようが、温暖化の影響について、私はそう心配することはないと思っています。石油や石炭が燃えてできるこの気温大変動の時

さあ、冬本番ですね。でも、このところ暖冬続き、地球温暖化がいよいよ現実のものとなってきたのでしょうか。石油と石炭を大量に消費することで空前の発展を遂げた現代文明が、いま重大な転機にさしかかっているのは間違いないことです。

## 日本海に遊ぶ

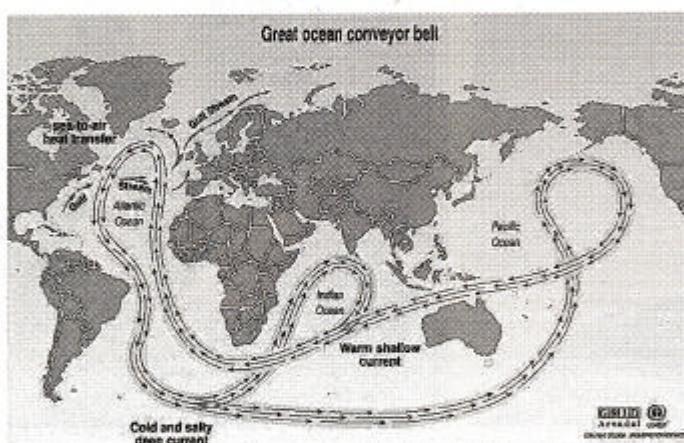
京都大学水産実験所職員  
上野 正博

炭酸ガスが原因で起こる地球の温暖化は100年にせいぜい数°Cくらい。海面が上昇するので沿岸部では水没するところがでるかもしだらが、豊かな土器文

代に日本では縄文時代が始まりました。氷河期の間に陸続きになつていて大陸から日本列島に移り住んできた人たちは、豊かな土器文

人に経験したとんでもない気温変動に比べれば、いま騒がれている地球温暖化なんて、ど一つもつとすごい環境変動を経験しているのです。

世界を巡るコンベヤーベルト(提供:国連環境計画)



Source: Frame, T.H. in Climate Change 1995: Impacts, Adaptation, and Mitigation of Climate Change: Scientific Technical Analysis, Contribution of Working Group II to the Second Assessment Report of the Intergovernmental Panel on Climate Change, UNFCCC, Cambridge University Press.

## 深層大循環

れませんが、100年もあればなんか対策ができるでしょう。土器は食べ物を煮炊きしたり貯蔵するために

さて、この気温の大変動は、深い海の底を出くわして、暖かい流れの深層水の大循環の周辺で冬の猛烈な寒さに冷やされた海水は数千㍍の深さに沈み込み南下を始めます。

およそ1千年かかるように2千年后に北部太平洋で表層へ浮かび上がつてきます。深層水はベルトコンベアーに運ばれるようになります。大西洋から太平洋まで

流れてくるのですが、このときに熱も一緒に運び、地球の気温が大きく変動するのを防いでいるというわけです。深い海の底を流れる秒速数㍍に満たないわずかな流れが、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼすこともあるのです。

暮らしに大きな影響を及ぼすこともあるのです。